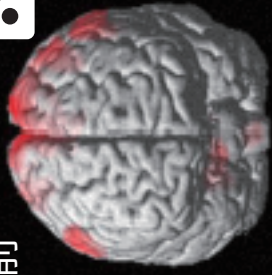
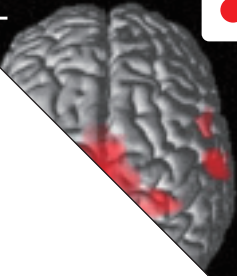




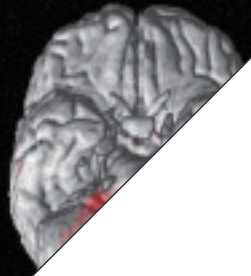
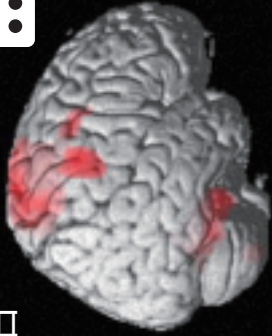
前



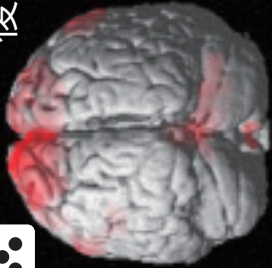
上



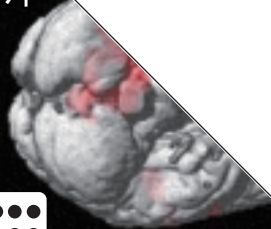
右



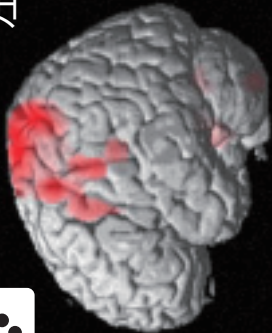
後



左



左



脳サイコロ解説

線に沿って紙を折るとサイコロが完成します。実線部分は山折り、点線部分は谷折りです。「NICT」のマークがある箇所をサイコロの内側にはめ込むと完成です。

完成したサイコロの各面には、脳の画像が印刷されています。「前」と書かれている面には、脳を前から見たときの画像が印刷されています。「上」と書かれている面には、脳を上から見たときの画像が印刷されています。「右」や「左」も同じです。

この画像は、MRI という装置を使って脳をとらえたものです。脳は頭蓋骨（ずがいこつ）の下に隠れていますが、MRI という装置を使うと内部を見ることができます。脳が左右に分かれていることがわかるでしょうか？

赤く色づけされたところは、活発に働いている脳の部分です。この画像を記録していたときには、これらの赤色の部分が活動していました。MRI を使うと、脳の働く様子がわかるのです。そこで、MRI は脳研究でもっともよく使われる装置の一つとなっています。

